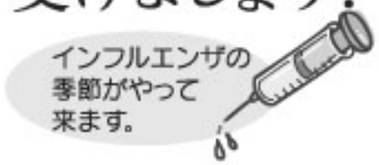
予防接種を受けましょう！



インフルエンザは感染力が強く、症状は、38℃を超える発熱、頭痛、関節痛など全身症状が特徴です。インフルエンザの発病・重症化を防ぐ対策として、流行する前に予防接種を受けましょう。

また、日本脳炎の予防接種は、接種による健康被害が報告されたことにより、接種勧奨を差し控えてきましたが、今年度中に3歳になる方の接種について、積極的な勧奨を再開しています。今回、救済措置として未接種者を含め希望者は接種が可能になりました。

詳しくは下記をご覧下さい。

◎問い合わせ先　健康福祉課　☎62―2115

インフルエンザ

◇予防接種の回数は、13歳未満の方が2回接種、13歳以上の方が原則1回接種です。

◇接種費用の助成について

予防接種の費用について次に該当する方は費用の全額または一部が助成されますので、該当される方は健康福祉課までご連絡ください。

（1）鏡石町民で、生活保護世帯の方および町民税非課税（世帯全員が非課税）の方。対象者へは10月中旬頃に助成対象証明書を送付いたします。自己負担額なし。

なお、転入者や未申告の場合は、お問い合わせ下さい。

（2）鏡石町に住所を有し、接種日に満65歳以上の方、又は、接種日に60歳～64歳で、障害者手帳1級（内部疾患）を所持する方、又はこれと同等の状態にある方。自己負担1，000円。

※今年度は、季節性と新型の混合ワクチンを接種しますので昨年のように、季節性と新型を別々に接種する必要はありません。

日本脳炎

◇個別通知は行っていませんが、次の条件にあてはまる場合は、無料で接種できますので、接種希望者は健康福祉課で予診票の交付を受けてください。

（1）1回だけ接種を受けており、今後、接種時に、日本脳炎定期接種の対象年齢（※）に該当する方。

（2）2回の接種を受けており、今後、接種時に、日本脳炎定期接種の対象年齢（※）に該当する方。

（3）まったく接種を受けていなくて、今後、接種時に、2期定期接種の対象年齢（9歳～13歳未満）に該当する方。

※対象年齢は6か月～7歳6か月未満及び9歳～13歳未満となります。なお、年齢の○歳未満とは、誕生日の前々日（2日前）となります。

また、3歳からの接種が望ましいとされています。

第19回 福島県知事選挙

投票日は10月31日（日）

◎期日前投票◎

■投票期間
10月15日（金）～30日（土）まで

■時間
午前8時30分～午後8時

■投票所
鏡石町役場第2会議室（一階西側）

第19回福島県知事選挙の投票日は、10月31日（日）です。

この選挙は明るく住みよい福島県を築くための代表者を選ぶ大切な選挙です。当日に投票できない方は期日前投票制度がありますので、棄権しないで投票しましょう。

投票できる方は

鏡石町で投票できる方は、平成2年11月1日までに生まれた方で、平成22年7月13日までに転入届を提出し、引き続き鏡石町に3カ月以上住んでいる方です。また、公民権が停止になっている方は投票することができません。

期日前投票をご利用ください

投票日に用事があって投票所に行けない方は期日前投票をご利用ください。投票所は右のとおりです。

また、病院や老人ホームに入院されている方や身体が不自由で当日投票所まで来ることのできない方のために不在者投票制度や郵便による投票制度があります。制度を利用するには事前の申し込みと一定の条件がありますので、病院や町選挙管理委員会へお問い合わせください。

◎問い合わせ先　町選挙管理委員会（総務課）☎62―2111

環境・ECO（エコ）通信 Vol.24

8月はごみが多かった。重かった。～60t増～

チャレンジ26　未来が変わる。日本が変える。

日々の生活の中で、ごみの減量化にご協力をいただきありがとうございます。

お陰様で、平成21年度は20年度に比べると収集したごみの量が約190t減っていました。

平成22年度も減少傾向が続き、毎月約300t前後の収集量で推移し、4月から7月までの累計を前年と比較すると、30t減で97.5%でした。

しかし、今年の記録的な暑さが影響したのか、8月は約360tものごみが出ました。その結果、8月までのごみ収集累計が前年同期に比べ14.5t増、100.9%になりました。

ごみの減量化にご協力を！

以前も掲載しましたが、ごみの重さを減らすため、生ごみの減量にご協力下さい。

具体的には、生ごみを流しから直ぐにゴミ袋に入れるのではなく、十分に水切りをしてから捨てましょう。食材は買いすぎずに無駄なく使い切りましょう。

また、ごみの量を減らすために、新聞やチラシ、包装紙、お菓子の箱などの「雑紙（ざつかみ）」や、食品トレイやペットボトルなど資源物のリサイクルにご協力をお願いいたします。

鏡石町のごみ収集実績	8月までの収集量（t）		
	22年度	21年度	前年対比
燃えるごみ	1,520.7	1,498.3	101.5%
燃えないごみ	62.2	70.1	88.7%
合　計	1,582.9	1,568.4	100.9%
資源物	115.1	120.3	95.7%

前年同期より燃えるごみが約22t増えてしまいました。ごみの減量化にご協力をお願いいたします。

お問い合せ先　健康福祉課　☎62-2115

ふるさと故郷だより ～私の育ったまち～

小林 真美（まなみ）さん（笠石）

今月は、山形県天童市出身の小林真美さんにお話をうかがいました。

天童市といえば将棋駒が有名で、人間将棋という伝統行事があります。小林さんも小さい頃から何度も見に行っており、その迫力はかなりのものだそうです。また、会場の舞鶴山は桜の名所でもあるので、花見も兼ねて今でも子ども達をつれて出かけるそうです。

鍼灸師になるのが夢だったそうで、郡山市の専門学校で資格を取得されたそうです。「今は、小さい子どもがいるので、時間が取れませんが、将来は鍼灸のお店を出したいです。そのためにも今のうちに色々勉強をしたいと思っています。」と話されていました。

「鏡石町へ住んで3年ほどになりますが、とても人と地域のつながりが深い土地だなと感じました。名前を覚えるのが苦手で、顔は知っているのに名前が出なくて、たまに焦ります。」と苦笑いされていました。また、子育てについて「知人がいなかったので、つどいの広場や育児サークルなど、知り合いの輪が広がる場が多くあったので、とても助かりました。これから子どもを幼稚園にと考えているのですが、ぜひ公立幼稚園でも3年保育をやってもらいたいなと思います。」と話されていました。

このコーナーにご協力いただける方を募集します。故郷の思い出を語ってみませんか。お問い合わせは、町総務課（☎62-2111）までお電話ください。

広　告

つらいつらい
誰にも話せない
借金の悩み…

ご相談ください
秘密は厳守いたします

司法書士法人 あおば事務所

須賀川事務所：TEL0248-72-7057 須賀川市岡東町177
福島事務所：TEL024-533-0243 福島市南中央3丁目7-2